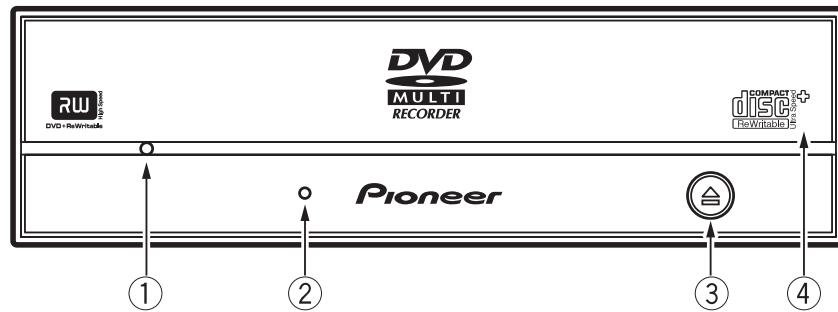


各部の名称と働き

前面部



① 強制イジェクト穴

イジェクトボタンを押してもディスクトレイが開かない場合に、細長い棒をこの穴に挿入することによりディスクトレイを開けます。
通常は、イジェクトボタンを押してディスクトレイを開けてください。
強制イジェクト穴を使用する場合は、必ず電源を切り、ディスクの回転が止まるまで1分以上待ってからにしてください。

② ビジーインジケータ (BUSY)

動作状態が以下のように表示されます。
読み取り中 点灯
書き込み中 点灯
トレイ オープン/クローズ時 点灯

③ イジェクトボタン (△)

ディスクトレイを開閉します。

④ ディスクトレイ

イジェクトボタンを押してディスクトレイを開け、ラベル面を上にしてCDまたはDVDディスクを溝に合わせて置きます。
イジェクトボタンを押すか、トレイの前面を軽く押してトレイを閉じます。
ディスクトレイを無理やり引き出さないでください。

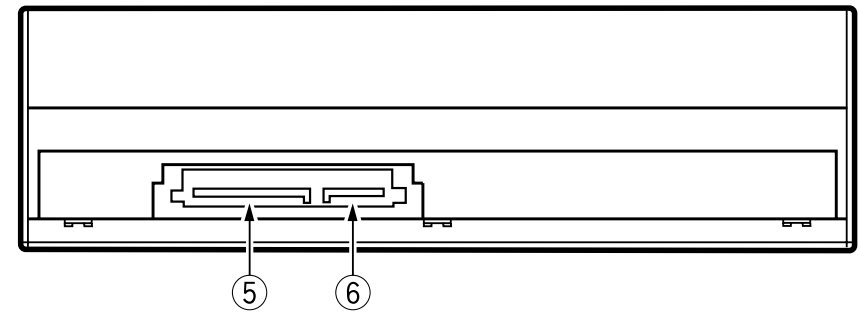
は DVD フォーマットライセンス (株) の商標です。

8cm ディスクの使用について

本機を垂直に設置したときは、ディスクに8cmアダプターを装着しても8cmディスクを使用できません。

各部の名称と働き

後面部



⑤ DC INPUT 端子

DC+3.3V、DC+5V および DC+12V 電源の入力です。

ピン	名称	機能	ピン	名称	機能
1	+3.3	DC+3.3V 電源入力 (使用しない)	9	+5	DC+5V 電源入力
2	+3.3	DC+3.3V 電源入力 (使用しない)	10	G	接地
3	+3.3	DC+3.3V 電源入力 (使用しない)	11	DAS	アクティビティ信号 (使用しない)
4	G	接地		DSS	遅延スピンアップ無効 (使用しない)
5	G	接地	12	G	接地
6	G	接地	13	+12	DC+12V 電源入力
7	+5	DC+5V 電源入力	14	+12	DC+12V 電源入力
8	+5	DC+5V 電源入力	15	+12	DC+12V 電源入力

⑥ SATA インターフェイス端子

コンピュータの SATA 端子へ接続するときは、7ピンケーブルを使用してください。
SATA 仕様に準拠する 1m 以下のケーブルを使用してください。

ピン	名称	機能	ピン	名称	機能
1	G	接地	5	B-	データ信号線 B
2	A+	データ信号線 A	6	B+	データ信号線 B
3	A-		7	G	
4	G	接地			